

# 自動運転社会実装推進事業の採択結果(令和7年度執行事業)

自動運転は、人手不足など地域公共交通が直面する課題に対応する手段の一つとして期待されております。その実現に向けて、国土交通省では、地方公共団体が地域づくりの一環として行うバスサービス等の自動運転に係る事業に対して補助を行っております。

本年は、令和7年4月9日から令和7年5月12日まで公募を実施し、北陸信越運輸局管内では、下図の3事業について補助対象事業(一般支援事業)として採択しましたのでお知らせいたします。

小松市  
【2大交通拠点をつなぐ自動運転バスの導入事業】



R7.3.28  
車両レベル4  
認可取得

(提供)小松市

弥彦村  
【自動運転実証実験事業】



(撮影) 運輸局職員

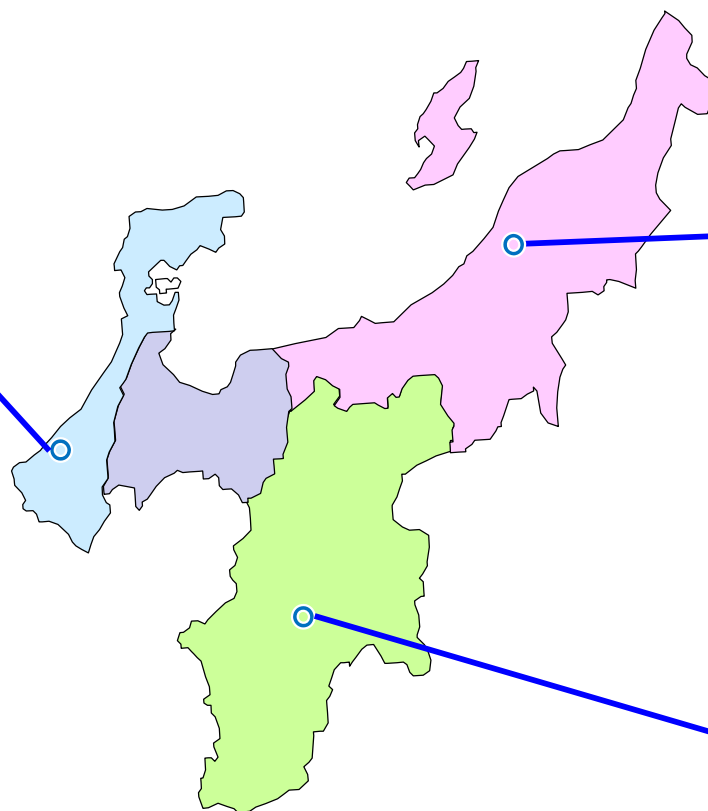
塩尻市  
【塩尻型MaaS×高度無人自動運転サービス社会実装プロジェクト】



R6.10.31  
車両レベル4  
認可取得

R7.1.9  
レベル4運行  
許可取得

(提供)塩尻市



自動運転社会実装推進事業

人手不足や交通事故の削減等、地域公共交通が抱える課題に対する解決手段として期待される自動運転について、地方公共団体による**レベル4自動運転移動サービス実装に係る初期投資**を支援します！

**補助対象事業者** 地方公共団体（都道府県・市町村）

**補助率** 4 / 5

**対象事業イメージ**

- ・定時定路線型の自動運転移動サービス
- ・専用道などを用いたBRT自動運転移動サービス
- ・特定のポイント間で運行するデマンド型の自動運転移動サービス 等

**補助対象経費**

- ・車両購入費・リース費
- ・車両改造費
- ・自動運転システム構築費
- ・リスクアセスメント、ルート選定等の調査費 等

**支援の枠組み**

**（１）重点支援（補助上限額：3億円）**

○地域公共交通の先駆的・優良事例として横展開できる事業

（例）

- ・既存のバス路線を大型バスにより、自動運転化し大量輸送を確保し事業採算性を向上
- ・自動運転タクシーにより、個別輸送・面的輸送に対応できる機動的な移動サービスを実現 等

**（２）一般支援（補助上限額：1億円）**

○上記を除く、早期にレベル4達成が見込まれる事業

